今月の丸ちゃんNEWS 2024 10月

「何もしないこと」の中でくつろぐ

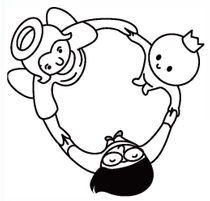
私は医者なのに、たくさんの病気を持っている。日によっては朝から働きたくないほど体がだるく、医者の不養生を通り越して、病気のコレクターになり果ててしまっている。

今もふくらはぎが重く張って苦しい。どうしたらいいのか。こんな時、冗談で自分に「もう何もしなくてもいいんだ。」と心の中で言ってみる。何だかふくらはぎの重さがとれたようだ。張りも感じない。でも今度は足の土踏まずがチクチクと痛み出した。それと足の裏がモワッと熱くなる。今度は足の裏に向かって「もう何もしなくてもいいんだ。本当に何も。」と言ってみる。何か足裏が涼しくなった感じがする。今度は膝が痛い感じがする。膝にも「もう何もしなくていいんだよ。」と言ってみる。なんか少しいいような感じがしてくる。ボールペンで文章を書いているせいか、肩が張る。体全部に心の中で「もう何もしなくてもいいんだ。今日、これから先も何もしなくていいんだ。」と言ってみる。ボールペンを置いて背筋をまっすぐにしてみると何だか安らぐ。周りの空間と自分が一体になったみたいな感じになる。突然、窓越しに雲の間からお日様が出てきて、上からの光に照らされた。これって何かからの祝福かもしれない。

しばし「何もしないこと」の中でくつろぐ。体のどこかに力が入っていると本当に何もしないことにならないから、わざと軽くニコッとしてみる。これで体から緊張や努力が消えたかもしれない。

心はいつも何かしらをしなければいけないと思い込んでいることがある。私たちは小さい頃から何かをすることばかりを教えられてきたからかもしれない。何かをしなければ価値がないという考えから「何もしなくても大丈夫」という考え方に一日数回でもいいから心の在り方を変えると、体の不調や痛み、痒みがなくなることがある。

静止の状態で起こる変化



的を矢で射る様子を想像してみましょう。矢を弓につがえて弦を引っ張ります。弓を射るときにはすぐに弦から手を離さず、一度静止した状態を作ります。タメをつくるのです。その後、手を弦から外します。この動作をしてみましょう。エアー弓道です。弦を目いっぱい引っ張った状態は、ループで言えば三者できれいな輪(ループ)をつくった状態です。輪(ループ)をイメージし続けるということは、弦をひっぱったまま静止の状態を保つということです。

この静止した状態で空間に起こる変化があります。空間の粒子の密度が変化するように感じる人もいます。風が吹くように感じる人もいます。ループをしているこの三次元空間に別の次元から新たな息吹が吹き込まれて来るようで、体が熱くなったり軽くなったりする人もいます。

このような変化は輪(ループ)を数分持続するだけで起きます。弓道で言えば、弦から手を離さないで保持し続けている状態に相当します。何かしらの気持ちよさや安心、くつろぎ、安堵を感じたらしばらくはそのままでいます。

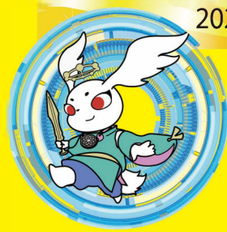
次の段階ではループを止めると決めます。差し出した両手を降ろし、輪(ループ)を感じたりイメージするのを完全に止めます。これは弓道で言えば弦から手をはなしたとき、それまで弦を引っ張っていたのを止めることと同じになります。

弦から手を離すと、矢が的に向かって放たれます。ループに関することすべてを止めてしまうと、矢が的に向かっていくように、ループをしている人の目的に向かって変化が起きます。数十秒経つと、それまでとは違った何かが自分や自分の周りの空間に起きているのを感じるかもしれません。何も感じなくても、ただそこに佇んでいるだけでなされるべきことは完全になされます。こうしてループをして静止しているとき、ループを止めた後という少なくとも二段階でループの変化が起こります。

丸ちゃん通信　VOL. 46　(2024 年 10 月 15 日発行)
◎発行：丸山　修寛　◎問い合わせ先：info@maruyamanobuhiro.com
◎編集・送付元：株式会社ユニカ ※配信停止を希望される方は、上記アドレスまでご連絡をお願いします。

大好評の
DVD・音声教材は
こちらの
QRコードから

幸せになる情報マガジン
丸ちゃん通信　vol. 46
2024 年 10 月発行



カタカムナチャンネル
YouTube チャンネル
開設しました！

【出演者】
カタカムナ研究所 所長
天野成美先生 × 丸山修寛

天野先生の体験や丸山先生の
治療の経験を含めカタカムナに
ついてお話ししています。

今回のクスリ絵　インビジブル

人生のあらゆる側面で潜在意識やハイヤーセルフとともにいるように努めることで、あなたは批判、絶望といった過去の思考パターンを、愛や感謝に置き換えることができるようになります。潜在意識やハイヤーセルフに助けを求めて祈るときは、はっきりとわかりやすく、肯定的な思いで願いを伝えましょう。

[NEW]2025クスリエカレンダー
2024/10月発売

クスリ絵®とは
眺める・触れるだけで体の不調が消え、運気が上がる「クスリ絵」は、医師・丸山修寛が研究・開発したオリジナルのアート。
神聖幾何学、数字、パワーを持つ形によって描かれた「クスリ絵」は、生命エネルギーの調整や人間が持つ自然治癒力、潜在能力を引き出すのに最適な形や色でつくられたものです。
※このクスリ絵は切り取って飾ったりファイルしたりしてもご使用いただけます。

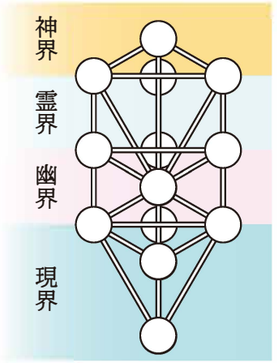
ガン・難病を癒す奇跡の技法
ブッダとイエスの魔法の〝ループ〟

ループのシンボル編

2022年に始まった自分と潜在意識、ハイヤーセルフと手を取り一つになる"ループ"は、非常に多くの方に実践していただき、奇跡的な体験をされる方も少なくありません。そのループをもっとより深めるためのお話しをさせていただきます。

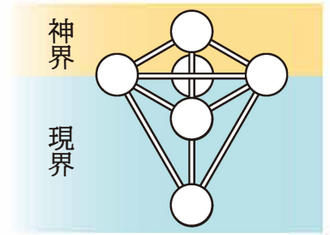
立体カバラが示す階層

立体カバラは、上から神界、霊界、幽界、現界となっています。近い将来、立体カバラの中央の部分にある霊界と幽界はなくなると言われています。そして神界と現界だけが残るといわれています。これは本当のことなのでしょうか。

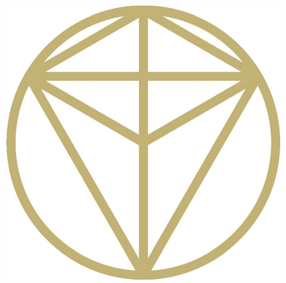


霊界と幽界を取り除くと

実際、立体カバラの霊界と幽界を取り除くと、立体カバラは次のようになります。これを平面で表すとループシートの中の形になります。



▲霊界と幽界を取り除いた立体カバラの形



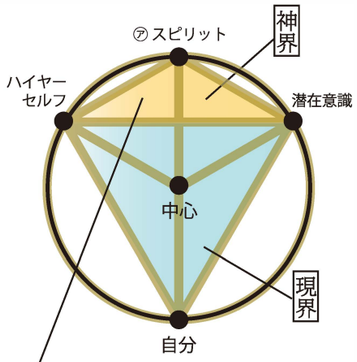
▲ループシート

ループシートに乗る、座る

ループシートに乗る、またはその上に座るということは、神界と現界が一つになった世界に、私たち人が在るということです。近い未来に現れる神界と現界が一つの世界に、今この瞬間から入るということです。

これは、人がループシートの上に乗ると、霊界、幽界を経ずに神人合一がその瞬間に叶えられるということです。

ループシートはまさに神性からのギフトそのものです。



ここが神界なので㋐に現れる存在（スピリット）は神界の存在ということです。

※ループシートは販売中です。

永遠に残るもの（その１）

スマートフォンは便利で、今は誰もが使っていますが、100 年後にはもっと便利なものに置き換わっているのだろう。私は永遠に残るもので、永遠に人を幸せにし、人を誠の道へと導くものを創りたいと思った。

その一つがループシートです。

永遠に残るもの（その２）

立体カバラも永遠に人を幸せにする力を持ちます。立体カバラは何も考えないで一日数回は頭の上に置いてほしい。これは空海さんの悟りへの道と同じ方法になります。たったこれだけでも、毎日すると伝法灌頂（でんぽうかんじょう）をしたことと同じになると私は思っています。立体カバラを頭の上に置くと、心の内側に在る本当の自分に自分の守護的存在の導きによって意識を向けることができるようになります。

永遠に残るもの（その３）

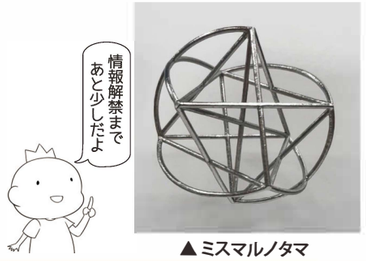
ＷＤカバラはＤＮＡを神聖幾何学で表した形です。また、黙示録でいうαでありω、仏教でいう最高智ダルマーを具現化したものです。さらに言えば、密教の法具バジュラを形にしたものであって、人類史上最高の幾何学だと私は考えています。まさにハリーポッターの魔法の杖なのです。

永遠に残るもの（その４）

カタカムナからはミスマルノタマを創りました。これも史上最高の神聖幾何学の一つで、これから皆さんに最も紹介したいものの一つです。

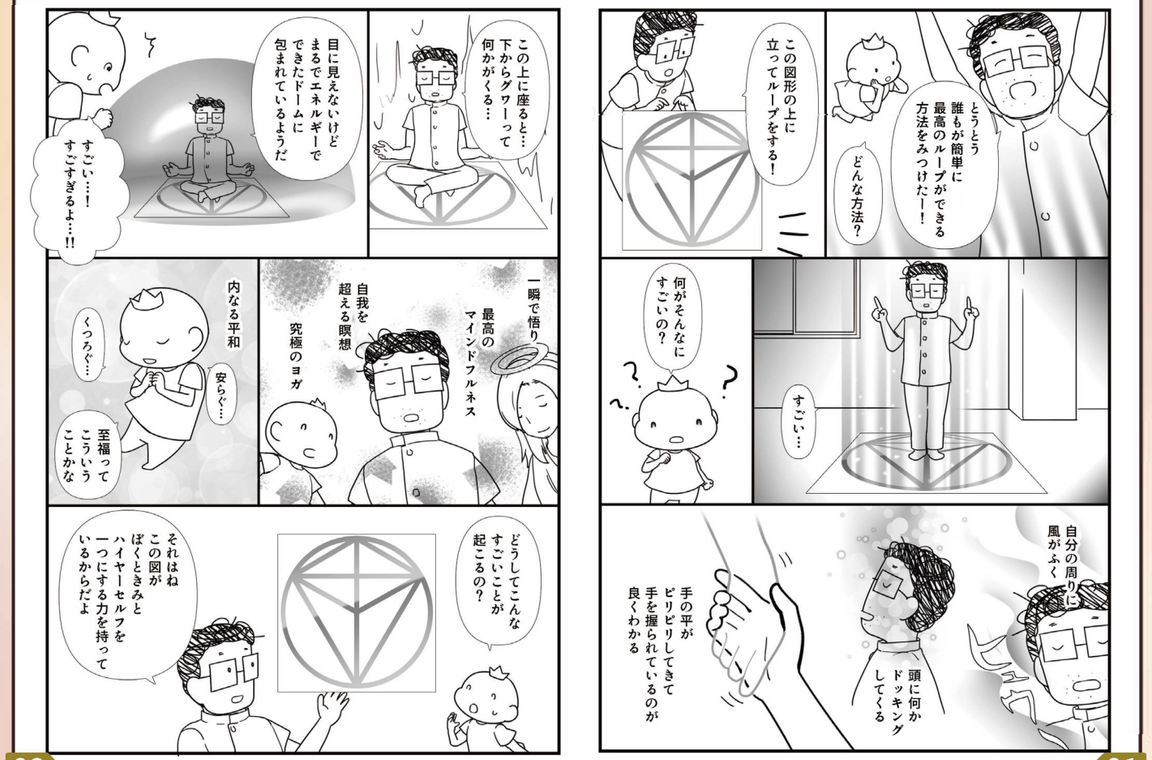
▲ＷＤカバラ

▲立体カバラ　パドマ



▲ミスマルノタマ

ループシートの使い方



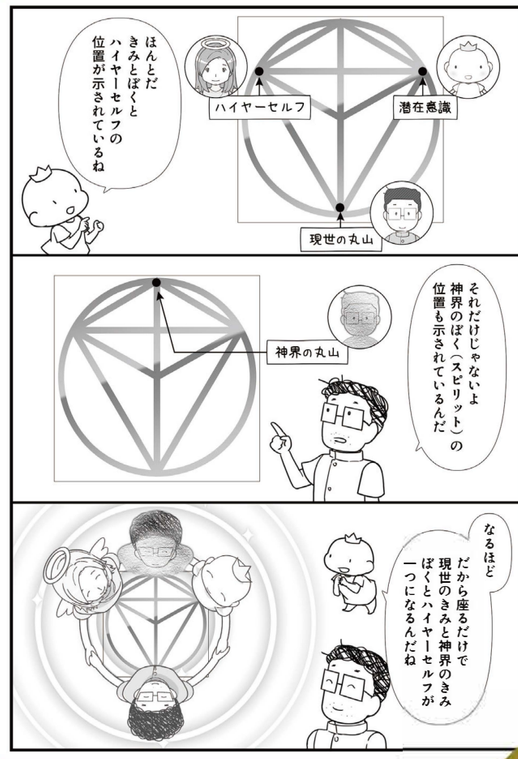
02　01

今月のこぼれ話

９月２日に電動自転車でクリニックに通勤している最中のことでした。前輪に手提げカバンが挟まり、前輪がロックされ、自転車が横転しました。すごいスピードで走っていたので、周りの人に抱き起されるまで何が起きたか分かりませんでした。整形外科に行くと、左肩の靭帯が完全に切れていました。背中の上部と両肩、両腕の打撲がひどく、時折耐え難い激痛を感じます。夜は一度横になると痛みのために起き上がることができません。毎夜、妻に手伝ってもらって尿瓶に排尿することになりました。

妻を毎夜３～４回も起こしてしまうので申し訳なく思いました。コンセントに５神域を挿して、その上にブラトモを載せてみたらどうだろうかと思ってやってみたところ、なんと尿瓶に排尿する量が1.5倍になり、ぐっすり眠れるようになりました。

寝室のコンセントに５神域を挿し、
その上にブラトモを３つ各方向に重ねます。



03